

創刊号 消防団の被服や装備品のコーナー

特典 ドーンと大公開!!

消防団員になると、さまざまな被服や装備品が貸与されます。

制服 式典等で着用

制帽 袖に金のライン

階級章

編上靴 団員の足を守ります

活動服 作業や訓練時の基本的な服装

活動帽

所属団名

階級章

防火靴

防火衣 消火活動時に着用

防塵マスク 救助作業等で使用

保安帽 (ヘルメット)

防寒活動衣 (ジャンパー) 冬の必需品です

防塵メガネ (ゴーグル) 目を守ります

デジタル簡易無線機 団員間の情報伝達に使用

防火手袋

救命胴衣 河川の増水時警備等に使用

耐切創性手袋 手のケガを防止します

消防団車両 各班に1台

ポンプ車タイプ

みんな仲良し!

DAN DAN



街の笑顔を守りたい

消防団員は、普段は本業を持つ社会人・主婦・学生などそれぞれ一般市民としての生活を送りながら、いざ災害が発生したときは消防活動に駆けつけるという、ちょっとかっこいい人たちです。都筑区には約420名(平成28年1月現在)の団員がいるのですが、その活動はあまり知られていないのではないのでしょうか。

そこで、消防団活動をご紹介します、その魅力を知っていただきたいと思い、この広報誌 DAN DNA を創刊いたしました。活動は火事を消すだけではありません。各種の訓練や活動を通じて様々な技能や知識が身につく、また団員仲間との親交や地域の皆さまとのつながりもできます。さあ、あなたも一緒に街の笑顔を守ってみませんか。

都筑消防団 広報委員会

あなたの街は何分団?

消防団には分団と班があります。まずは、あなたの街の消防団を知りましょう。



分団	班	受け持ち区域(全95)
第一分団	第1班	池辺町
	第2班	川和町、川和台、花見山、富士見が丘、葛が谷、高山、二の丸
	第3班	佐江戸町、加賀原一丁目~二丁目
第二分団	第1班	東方町、長坂、平台、桜並木
	第2班	大熊町、仲町台一丁目~五丁目
	第3班	川向町
	第4班	折本町
第三分団	第1班	勝田町、勝田南一丁目~二丁目
	第2班	茅ヶ崎町、茅ヶ崎中央、茅ヶ崎南一丁目~五丁目、茅ヶ崎東一丁目~五丁目
	第3班	荏田東町、荏田東一丁目~四丁目
	第4班	荏田南町、荏田南一丁目~五丁目、大丸
第四分団	第1班	南山田町、南山田一丁目~三丁目
	第2班	北山田一丁目~七丁目、すみれが丘
	第3班	東山田町、東山田一丁目~四丁目
	第4班	早瀬一丁目~三丁目、新栄町
第五分団	第1班	中川一丁目~八丁目、中川中央一丁目~二丁目、あゆみが丘
	第2班	牛久保町、牛久保一丁目~三丁目、牛久保西一丁目~四丁目、牛久保東一丁目~三丁目
	第3班	大棚町、大棚西

消防団は消火活動だけじゃない!! ほんの一部ですが各分団の活動をご紹介します!!

第一分団

オレたち、戦う消防団!!

素晴らしい経験でした☆



10月17日(土)、「横浜市消防操法技術訓練会」に第1班が都筑消防団の代表として出場しました。「操法」とは、消火活動を競技の形にしたもので、消火技術の向上を目指して行われています。4月に訓練を開始し、出場選手に支援の団員も一丸となって訓練を積んできました。



その結果、全20隊中5位で見事上位入賞を果たしました。各自治会の皆様や消防署員、そして何よりご家族の支援をいただいて頑張った訓練の成果です!!



ました。訓練は、①倒壊家屋からの救助、②車両内部や下部からの救出、③救護活動(主に女性団員)の3つに分けて実施。実際に車両を破壊しての救助などいずれも実践的な訓練となりました。最後は救助隊員による訓練展示で締めくくり。資機材の使い方や状況判断等について消防団自ら学ぶ心構えが必要であることを実感しました。

消防団員募集中



満18歳以上で、都筑区内に居住または勤務・在学のいずれかであれば男女を問わず入団できます。

945-0119

都筑消防署 庶務課 消防団係まで

第三分団

放水技術は消防団の基本

正しい姿勢が大切!!



6月21日(日)、放水技術についての訓練会を第五分団との合同で実施しました。訓練は、放水時の筒先保持、ポンプの操作、ホースの取扱いの要領について実施しました。講師はベテラン団員が務めました。

こうした訓練を行うことにより、的確な技術や知識を身につけ、災害時には速やかに対応できるよう、日頃から災害対応能力の維持・向上を図っています!!

都筑消防団

総合力が強み!!

第四分団



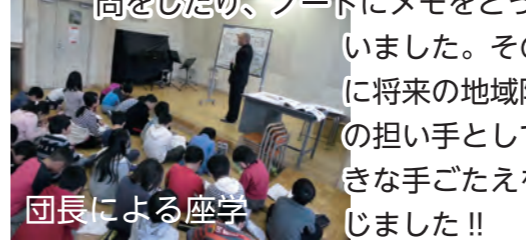
8月23日(日)「震災対策総合訓練会」を実施しました。震度6強の大地震が発生したとの想定のもと、巡回警戒・倒壊家屋からの救助・負傷者の応急手当や救命処置・消火活動を、一連の流れで行う大規模な訓練です。2回目の今回は特に救助訓練をレベルアップ!! 締めくくりはポンプ車と可搬式ポンプ3台による一斉放水。事前の訓練も含めて災害対応能力が向上、団員の連携も深まり、地元の皆様からも高い評価をいただきました。



第五分団

大人になったら消防団☆

12月2日(水)、地元小学校の4年生に対して「防災指導」の授業を実施しました。授業は、3部構成で、「放水体験」・「救急救命講習」・「都筑消防団長の座学」の各ブースをクラス単位で回ります。各ブースでは、児童の皆さんが積極的に質問をしたり、ノートにメモをとったりと真剣に授業に取り組んでいました。その姿に将来の地域防災の担い手として大きな手ごたえを感じました!!



都筑消防団広報委員会の Facebook ページ
「横浜市都筑消防団 こちら広報部特命出場中!!」

都筑消防団

検索

<https://www.facebook.com/yokohama.tsuzuki.vfc.kouhou/>
(横浜市消防局・都筑消防署の公式ページではありません)

リアルタイムだから面白い!!



編集後記
都筑消防団初の広報誌、DANDAN創刊号いかがでしたでしょうか。私たち広報委員会でもきたばかりで手探りの編集作業でしたが、少しでも消防団のことを知っていただけたら幸いです。
表紙の写真は全員現役の都筑消防団員、みんな素敵な笑顔ですね。DANDANは、これからも消防団の魅力をお伝えしていきます。

発行/編集: 横浜市都筑消防団広報委員会 〒224-0032 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 32-1 都筑消防署庶務課内
編集委員: 廣瀬光晴(第一分団)、石垣照美(第二分団)、佐藤親志(第三分団)、高橋正雄(第四分団)、種村京子(第五分団)